2026年11月９日

各 位

会 社 名　ブライトパス・バイオ株式会社
代表者名　代表取締役社長　永 井 健 一
(コード番号：4594　東証グロース)
問合せ先　管 理 部 長　白 石 直 織
(irpr@brightpathbio.com)

iPS細胞由来BCMA CAR-NKT細胞療法（BP2202）の非臨床研究成果を ASH 2026で発表予定

ブライトパス・バイオ株式会社は、iPS細胞由来BCMA CAR-NKT細胞療法（BP2202）に関する非臨床研究成果を、2026年12月12日から12月15日にかけて米国ニューオーリンズで開催される第68回米国血液学会年次総会（68th American Society of Hematology Annual Meeting and Exposition; 以下「ASH 2026」）にて発表します。

ASH 2026は、米国血液学会（ASH: American Society of Hematology）が主催する、血液学領域における世界最大規模の国際学会で、例年世界各国から30,000名を超える研究者・医療従事者が参加しています。

BP2202は、エフェクター細胞として他家iPS細胞由来NKT細胞を用いる点で、患者自身のT細胞を用いる従来のBCMA CAR-T細胞療法とは異なります。NKT細胞は、CARを介した直接的な腫瘍細胞傷害に加えて、患者自身のT細胞を抗腫瘍免疫に動員する役割を担うと考えられます。当社はこれまで、非臨床モデルにおいて、固形がんを対象とするHER2 CAR-NKT細胞で同様の作用を確認してきました。本発表は、BP2202の米国第1相臨床試験の対象疾患である多発性骨髄腫においても、同様の作用が認められることを、非臨床モデルで示したものです。

【発表演題】

発表番号： 5905

演　　題： An allogeneic iPSC-derived BCMA-CAR iNKT therapy induces tumor specific T cell immunity

（他家iPS細胞由来BCMA CAR-NKT細胞は腫瘍特異的T細胞免疫を誘導する）

発　　表： 703. Cellular Immunotherapies other than CAR-T Cells: Basic and Translational: Poster III（ポスター）

2026年12月14日(月) 午後６時～８時（米国中部時間）

（日本時間：2026年12月15日(火) 午前９時～11時）

以上

【問い合わせ先】

ブライトパス・バイオ株式会社　管理部

E-mail: irpr@brightpathbio.com

https://www.brightpathbio.com